

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	1.中学校施設整備事業				課長	
項	3.中学校費	細事業名	1.中学校施設改築・改造費				副主幹	
目	3.学校建設費	担当課・係	教育総務課 (執行課: 教育総務課)				担当	
							連絡先	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	地方債							一般財源
要求額	163,555	500,450	要求	68,055	95,500							336,895
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/中学校施設の耐震性を確保す						
	【中学校教育施設の改築に関する業務】	施策体系コード	03-02-03-35-10			事業番号	293-1		
	教育環境の向上と耐震化を図るため、中学校教育施設の危険建物、不適格建物(校舎棟、体育館等)の改築等を行います。また、地域の特性による生徒数の増加に対応するため、仮設教室の設置や校舎棟等の増築を行います。	総事業費	2,785,181千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			142,900	658,834	1,038,838	444,234	500,375		
		(事業実施に関する根拠法令) 義務教育諸学校等施設費国庫負担法、地震防災対策特別措置法、地方自治法							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 耐震診断等により耐震改修が必要とされる建物の耐震補強設計及び工事。それに伴う文化財調査及び備品購入。 委託:志津中学校校舎耐震補強設計、志津中学校体育館工事監理上志津中学校校舎耐震補強及び改修設計、佐倉中学校埋蔵文化財調査 工事:志津中学校体育館改築、志津中学校外構、佐倉中学校外構 備品購入:志津中学校体育館用備品購入	(事業の目的) 耐震診断等を実施した結果、耐震改修が必要とされる建物の改築・耐震補強を行うことで、安全・適正な学校施設及び防災機能の確保を図る。	(事業の効果) 通常使用及び大規模地震発生時においても、安全性が保たれる。また、大規模災害発生時の避難場所としても使用可能となる。
(事業実施上の問題点) 国庫負担と市予算との状況により事業の進捗状況が変わるため、計画的に進められるかどうか課題となる。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)